

Topic  
1

開催予定ENA HRIハンズオンセミナー

ENA HRIを使用したDirect Restoration & Indirect Restoration Technique

講師 青島徹児先生、二宮佑介先生  
アシスタント：榊航利先生

日時 2019年11月3日（日）、4日（月）

満員  
御礼

コンポジットレジンに応用とそのコンセプト

講師 二宮佑介先生、榊航利先生

日時 2019年11月23日（土）、24日（日）

満員  
御礼

第2回 明日から出来るコンポジットレジン修復

講師 飯田真也先生

日時 2019年12月8日（日）  
10:00～16:30

内容 ●白歯2級修復  
●前歯4級修復  
●Isolation

会場 貸し会議室専門ビル安保ホール  
(〒450-0002 名古屋市中区区名駅3-15-9)

参加費 38,500円（税込）

第3回 ダイレクトコンポジット  
レストレーションの可能性

講師 江川光治先生

日時 2019年12月15日（日）  
10:00～17:00

内容 ●レクチャー（適応症、治療法、予知性など）  
●前歯正中離開  
●前歯4級修復  
●白歯Only Cementation  
●充填の細かいテクニックについてデモンストレーション

会場 エイムアテイン博多大博通り貸会議室  
(〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-11-27 峰ビル4階)

参加費 38,500円（税込）

審美的なコンポジットレジン修復治療を行うためのコンセプトとテクニック  
アドバンスセミナー

講師 岩田淳先生

日時 2019年12月22日（日）  
10:00～17:00

内容 ●Diastema（正中離開）  
●Peg latera（矮小歯）  
●Class II Posterior（白歯II級）

会場 大阪市内予定

参加費 55,000円（税込）

フォレスト・ワンの今後の  
セミナー情報についてはこちら

<http://www.forest-one.co.jp/seminar/>



※2019年10月1日より消費税が10%に変更となります。  
参加費は開催日の税率に準じております。

Topic  
2

新商品「LAMP・U」ENA Meetingでも活躍

今年の7月に発売された口腔内写真・動画撮影用ライト「LAMP・U」もENA Meetingでご紹介しました。LAMP・Uはお手持ちのスマートフォンや、コンパクトカメラ※に接続することで、簡単に高品質の口腔内写真や動画を撮影することができます。付属のフィルターを

用いることで、シャードテイキングにも大変有効であり、青島先生によるLAMP・Uを用いたライブデモもご好評をいただきました。商品に関するご質問・ご説明等をご希望の場合は、お気軽にお問い合わせください。

※コンパクトカメラとの接続は別売りのマウントが必要です。



豊かな恵みでイノベーションを生み出すデンタルマガジン

# N Forest-one News

第3回 ENA Meeting 東京にて開催



No. 4  
2019.08.09

# 「ENA Meeting」3回目の今年は初の東京開催

第3回目の今回は、ENA HRIの特性と臨床で活かすためのテクニックを2名のドクターによるライブデモ、また歯科技工士の立場からもお話をいただきました。講演の内容は聴講された先

生からレポートをいただきましたので、臨床家・ユーザーの目線で講演内容をお届け致します。

## コンポジットレジンによる審美修復の最前線

日時	2019年8月4日(日)	講師	●基調講演 青島徹児先生	●演者(五十音順) 岩田淳先生、関克哉先生、 辺見浩一先生、横田真一先生	●座長 飯田吉郎先生
会場	品川シーズンテラスカンファレンス				
時間	9:30~17:00				

..... ENA Meeting Report .....

## コンポジットレジンによる 審美修復の最前線



Speaker

**関 克哉 先生**  
Beaux Arts Dental lab.

### 天然歯からどのように色調を読み取るのか

トップバッターは技工士の関克哉先生。ENA HRIの色調的な特徴について解説をして頂いた上で、より天然歯に似せた表現をするための一手法についてレクチャーして頂きました。天然歯に近い蛍光性やオパール効果を持つENAを活用する優位性を改めて感じるとともにエナメルシェードの厚みのコントロールの重要性を感じました。そして、シェードを数値化してより明確にするためのパソコンのアプリを用いて実際の操作方法についても説明していただきました。自身も実際にレクチャーに合わせてパソコンを操作してみましたが、RGBの項目で数値化されるので客観的に色調をみられるメリットがあると感じました。

今年のENAミーティングは品川にて開催されました。それぞれの演者の先生方のこだわりが溢れた講演を非常に楽しく拝聴させて頂きました。



written by  
**竹内 一貴 先生**  
竹内歯科医院



Speaker

**横田 真一 先生**  
よこたデンタルオフィス

### レジン充填を成功させるために

2番手はInstagramで多くのファンがいらっしゃる横田真一先生。Isolationのコツとして、クランプの適合とフロスでの結紮を具体例をあげて解説していただきました。その上でブラークチェックは接着を考えると必須で、ブラークを染め出して確実に除去するという臨床の実際について説明されました。最近のこだわりとして充填した箇所の色の変遷についてフォーカスを当て臨床例を示され、講師陣の間で活発なディスカッションが行われました。

### ケースセレクションから考える 白歯部修復治療



Speaker

**辺見 浩一 先生**  
恵比寿ヘンミデンタルオフィス

3番手は開業されたばかりの辺見浩一先生でした。もともと技工士をされていたということで非常に自然な咬合面形態のケースをサラッと供覧して頂きながら、ダイレクトとインダイレクトのボーダーについて問題提起して頂きました。自分自身も術者の力量や患者さんの想いによってなされる処置は変わってくると思いますが、大切なことはエビデンスだけを見るのではなくダイレクトとインダイレクトのコンセプトに着目してケースセレクトすることだと改めて考えさせられました。患者さんの希望などによりボーダーを超えてダイレクトボンディングを行うにしても、それ自体をダメなことと決めつけずその修復が駄目になってしまった時のリカバリーについてしっかり考えておくことが患者さんと術者の双方にとって良好な結果になるのではと感じました。



Speaker

**岩田 淳 先生**  
岩田歯科医院

### Isolation Technique for Direct & Indirect Restorative Treatments

4番手は海外でもよく講演されている岩田淳先生でした。Instagramでもお馴染みの美しい写真を使って補綴の臨床について解説をしていただきました。縁下の補綴装置においても綺麗にラバーダムをされている写真を拝見して高いスキルに度肝をぬかれたあと、ベニアケースへのIsolationとセメンテーションのデモをしていただきました。ラバーダムへのパンチのコツから、クランプのチョイスやカスタムのレクチャー、フロスを用いた結紮やヒーティングをしたENA HRIレジンを用いたセメンテーションの実際について、手技を示しつつ解説していただきました。



Speaker

**青島 徹児 先生**  
青島デンタルオフィス

### 基調講演

締めは世界に誇る青島徹児先生でした。エイジングステージに応じたシェードテイクについてレクチャーをして頂きました。視細胞の構造から明度の違いが目付きやすいことを示され、シェードテイキングしやすい環境を作るための条件やツールについて説明していただきました。次にエイジングした歯へのダイレクトボンディングの実際について臨床例からご紹介頂き、最後に4級ケースのダイレクトボンディングをデモしていただきました。シェードテイクのコツから、レイヤリングのレシピやマメロンなど内部構造の再現のコツ、形態修正や研磨のポイントなどを事細かに説明していただきました。また、青島先生のルーペのカメラを用いてデモを行ったため術者の視点で処置を拝見でき、器具の扱い方などが大変参考になりました。



こだわりの強い演者の先生方、議論をまとめて頂いた座長の飯田先生、企画して頂いたフォレスト・ワンさんのお陰で今年も充実した時間になりました。ENA HRIについて学びなおす良い機会となりました、本当にありがとうございました。次回もさらに充実した企画になることを願っております。

文 / 竹内 一貴 先生

Voice

### 参加された先生の声

**矢野 智也 先生** 千歳烏山の歯科

今回で3回目となった本講演は、昨年までの名古屋から東京に会場を移し、さらに規模も拡大しての開催となった。講演の前半は関克哉先

生、横田真一先生、辺見浩一先生の3名が日常臨床におけるENA HRIを用いた症例を発表された。そして講演の後半に岩田淳先生による上顎前歯にラミネートベニアを接着する際の多数歯に渡るラバーダムのかけ方、そして加熱したENA HRIを用いたラミネートベニアの接着のデモ、そして講演のトリとして青島徹児先生による上顎前歯部充填のデモが行われた。講演のス

ライド写真だけでは伝わらない臨床の勘所をスペシャリストの解説付きで見られたということが本講演の素晴らしい点であった。本講演を聞いて直接修復、間接修復の両方に使用でき、かつ素晴らしい臨床結果を出しているENA HRIに参加者は魅了されたのではないだろうか。今回の第4回講演も非常に楽しみである。